

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第164号 2021年3月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行

3月号
2021

ペテルギウス玄関
3月2日の生け花



表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」主催
「やまと国際アートフェスタ」入賞作品を掲載しています。

タイトル：「めぶく地球」

メッセージ：

自然と守る大きな手は、自然と守ることなら
中学生の自分でもできると思ったので、
それをイメージして描きました。

「やまと国際アートフェスタ」は
草の根の国際交流、外国人支援を行いながら
「ともにくらすまち 大和」を考えていく
ボランティアグループ「やまと国際フレンドクラブ」
(IFC)主催で 毎年催されています。

第92回 連続共育セミナー

3月23日(火曜日) 10:00~12:00

WEBカッコーフェスタ'20 団体紹介動画を見て
ZOOMで『意見交換交流会』

～みんなが「しゃべり手」 みんなが「聞き手」～

*自宅からのZOOM参加の他、
センター会議室で5名参加できます。



WEB 動画配信

まだまだ受付中

センターのホームページからご覧ください

「うちの団体も動画で紹介したい！」と
思われた方はセンターにご相談ください。



活動の現場から (一社) やまと災害ボランティアネットワーク

災害被災ごみなどの処理経験を活かして 放置ごみ清掃活動

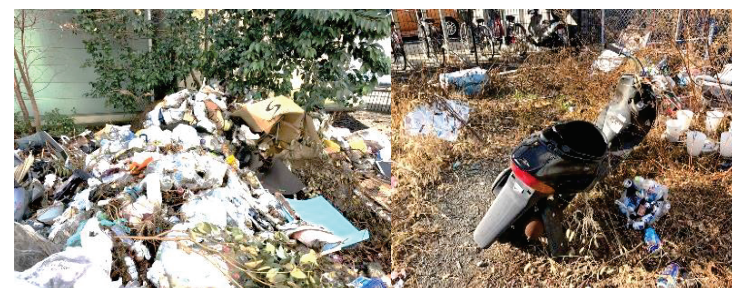
1月20日(水) 大和市内の方から、桜ヶ丘駅前での敷
地内放置ごみ(放置自転車、オートバイ、家電、ペット
ボトルや缶、買い物袋ごと放置状態)が多量に捨てられ
ている場所がある。近隣の皆さんも大変困っている。異
臭や悪臭、火事などが起きたら大変なことになる。何と
かならんでしょうか、との相談がありました。
現地に早速伺いました。びっくりぽん！すごい！！
大和市内にこんなにゴミが放置されている場所があつた
んだと。早々に地域自治会の方々やご近所の方々など
にもお話を聞きました。数年来放置状態であつたよう
です。しかしながら個人敷地内ということもあり、関係者
はじめ関係機関などにもご相談をしました。
どげやせんといかん！ということで、大和市在住の3名
で各方面に調整等を行い、清掃活動を行うこととしまし
た。



市内などの方々に声をかけ(SNS等で呼びかけ)、1
月30日(土)に集中して人員を集め、クリーン作戦を
行おうということになりました。当団体では、災害被災
ごみなどの処理経験も多数あり、調整や分別、処分方法
など、被災地での
経験は多数ありまし
たが、平時での、い
わゆるごみ屋敷状態
の清掃活動は初めて
の試みでした。



1月29日(金) 13時~17時 約20名で事前調査
(ゴミの山の中を確認調査など)と整理、事前準備など
を行い、清掃活動がスムーズにいくための準備作業を行
いました。



1月30日(土) 9時~16時 約80名の方々が集まり、
それぞれの持ち分野で、木の伐採や、自転車の撤去、家
電の撤去、ゴミの分別などを行いました。事前に関係機
関へは届け出、処理方法などのご相談などを行い、当日
は自治会からの参加もあり、長年放置状態であつたとこ
ろが、見る見るうちに綺麗になっていきました。



ゴミの山の中身などを確認(危ないものなどがないか)、
放置自転車(盗難自転車等ないか)、その他危険なもの
などがないかなど、安全安心な作業が重要です。また処
分方法なども大変重要です。
雑草の草刈りも行いました。
2日間の活動でほとんどのゴミを搬出することが出来ま
した。トラックを出してくれた方々や、近隣空き地をお
貸しくださった方々、もちろん作業に加わってくれた多
くの皆さんのおかげです。



近隣自治会の皆さんからも、大変感謝されました。地域
住民の方々からも大変感謝されました。
今回のクリーン作戦では、地域住民の皆さんが団結して
できた活動と思っております。街の美化清掃は地域の皆
さんが共に行ってこそ街がきれいになっていくのだと、
実感した次第です。
改めて、ご賛同いただ
いた皆さま、ご協力やご参
加をいただいた皆さま、
ありがとうございました。



(代表理事：市原 信行)

場所：大和市福田 2-3-3(ビック・エー小田急桜ヶ丘
西口店向かい) 桜ヶ丘駅西口から徒歩1分



第33回 NHK 厚生文化事業団

地域福祉を支援する「わかば基金」

1. 支援金部門

- 国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ
- 1 グループにつき、最高 100 万円
- 15 グループほどを予定

2. リサイクルパソコン部門

- パソコンを利用して地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、台数を増やすことで、より高齢者や障害者に役立ち、活動の充実を図れるグループ
- 1 グループにつき、3 台まで
- 総数 35 台ほどを支援予定

3. 災害復興支援部門

- 東日本大震災以降に激甚災害指定を受けた災害の被災地域に活動拠点が、福祉活動を通して、その地域の復旧・復興をすすめているグループ
- 被災地に必要な新たな福祉事業を展開したい、と考えているグループ
- 1 グループにつき、最高 100 万円
- 5 グループほどを予定

募集期間：3月30日（火）必着/郵送のみ

主催：社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

お問合せ先 TEL：03-3476-5955

HP：https://www.npwo.or.jp/info/18443



新型コロナウイルスに関する事業助成

1. 新型コロナウイルスに関する事業助成および金額

I. 事業助成社会福祉の向上のため、地域に根ざした地道な活動を行う団体に助成する。

A. 福祉事業を行うに際し、以下のような感染症対策の費用

- ・防護服やマスク、消毒液の購入
- ・飛沫防止用アクリル板設置などの設備、感染症対策機器の購入
- ・感染症対策としてのPCR 検査受診
- ・感染者が発生した場合の対策など

B. コロナ禍により経済的に困りの高齢者や障がい者、児童等に対して福祉事業を行うための必要な費用

助成金額：1 件 10 万円～50 万円 計 1,000 万円

事業実施期間：2022 年 3 月末までに完了するもの

2. 助成対象

I. 事業助成

地域福祉活動を目的とするボランティアグループおよび NPO（法人格の有無は不問）、および地域公益事業・生活支援事業を行う社会福祉法人

募集期間：3月31日（水）

主催：公益財団法人太陽生命厚生財団

お問合せ先 TEL・FAX：03-6674-1217

HP：http://www.taiyolife-

zaidan.or.jp/promotion_recruitment/index.html



2021 年度（第 19 回）ドコモ市民活動団体助成事業

活動テーマ 1：子どもの健全な育成を支援する次のような活動

1. 不登校・ひきこもりの子どもや保護者に対する精神的・物理的な支援、復学・社会的自立を支援する活動（フリースクール、カウンセリングなど）
2. 児童虐待やドメスティック・バイオレンス（DV）、性暴力などの被害児童・生徒や社会的養護を必要とする子どもの支援及び虐待防止啓発活動
3. 非行や犯罪から子どもを守り、立ち直りを支援する活動
4. 子どもの居場所づくり（安心・安全な居場所の提供、子どもの不安や悩みに対する相談活動など）
5. 障がい（身体障がい・発達障がいなど）のある子どもや難病の子どもを支援する活動（療育活動、保護者のピアサポート活動など）
6. マイノリティ（外国にルーツを持つ、LGBT など）の子どもを支援する活動
7. 地震・台風などの自然災害で被災した子どもを支援する活動
8. 上記 1～7 以外で「子どもの健全な育成」を目的とした活動

活動テーマ 2：経済的困難を抱える子どもを支援する次のような活動

1. 学習支援活動：放課後学習サポート、訪問学習支援、学習能力に合わせた個別ケアなど
2. 生活支援活動：子育てサロン、子ども食堂、シングルマザーへの支援、フードバンク、居場所の提供など
3. 就労支援活動：職業体験、社会的養護退所者の就労支援など
4. 上記 1～3 以外で「経済的困難を抱える子どもの支援」を目的とした活動

活動テーマ 3：新型コロナウイルス感染症により影響を受けている子ども等の実態調査活動

新型コロナウイルス感染症により、影響を受けている子ども・保護者、地域等の現状を把握し、表面化した課題について、その背景・要因等を分析し問題構造を明らかにする活動。

なお、調査対象範囲については、新型コロナウイルスの影響が広域に渡っていることから、原則、都道府県単位とします。ただし、政令指定都市や特別区については、人口 100 万人以上の「市・区」を範囲とします。

主催：NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド（MCF）事務局

お問合せ TEL：03-3509-7651

HP：https://www.mcfund.or.jp/jyousei/2021/no19/requirements.html

募集期間：3月31日（水）必着



大和市民活動センターから展示コーナーのご紹介

団体・個人の活動を紹介することで みなさんの活動の成果を見て・聞いて・知ってもらいましょう！



やまと国際オペラ協会

「矢印に沿って読んでいくのが面白かった」

展示コーナー

次回 3 月 16 日～31 日 写真クラブ写遊

イベント情報

◆WEB 版インターナショナルフェスタ 2021 ～Zoom でつながろう！ 手と手、心と心～

日時：3/27（土）10：00～12：00

会場：大和市民活動センター 1F 会議室から中継

人数は限られますが、メイン会場にいらしていただいても OK ご自分の PC や携帯で Zoom につないで、どこからでも参加できます。

内容：1. 自己紹介

2. 座談会：みんなではなそう！ おしゃべりタイム

3. Zoom で BINGO：みんなで、手づくりカードで BINGO をしよう！ 賞品もご用意しています！

参加方法：

1. 自分のお家などから PC/スマホなどで、指定した Zoom の会議室に入って、フェスタに参加できます。インターネットにつなげることができれば、どこからでも OK です。
2. Zoom に慣れていない方、よく分からない方は、市民活動センターのメイン会場にいらしていただいても、参加できます。

お申し込み/お問合せ

やまと国際フレンドクラブ（IFC）

TEL：046-272-1885（はせべ）

E-mail：info@ifc-yamato.com



大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第 164 号 発行日：2021 年 3 月 10 日

大和市民活動センター <開館日 月～土 9:00～18:00>
<休館日 12 月 29 日～1 月 3 日・毎月第 3 月曜日>
〒242-0018 大和市深見西 1-2-17

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

TEL: 046-260-2586 FAX: 046-205-5788
e-mail: yamato@ar.wakwak.com
http://www.kyodounokyoten.com/

◆第 2 回大和絵画会作品展

会員作品・体験者作品・講師作品
（油絵体験者が約 3 時間で描いた見事な作品たち）

日時：4/1（木）～ 4/7（水）
10：00（初日 13：00）～
18：00（最終日 17：00）

場所：大和市文化創造拠点 シリウス内
やまと芸術文化ホール 1F ギャラリー
（小田急江ノ島線・相鉄本線 大和駅から徒歩 3 分）

お問合せ：大和絵画会

TEL：090-6934-8676（羽瀨）

総活躍グループ「こども食堂」

内容：おにぎり弁当 30 個限定 無料
※下記の配布場所にて 15 個ずつ

配布場所：

① 総活躍 深見西グループホーム
（大和市深見西 7 丁目 2-29）

② 総活躍 大和（大和市林間 1-15-32 神代ビル 1 階）

配布日時：月曜～金曜 15：30～※祝祭日を除く
対象：学童のみ

対象児童：大和小学校・林間小学校・大野原小学校
鶴間中学校・大和中学校 の方

連絡先：総活躍グループ

TEL：080-7095-0640（藤井）

